

あたらしい党とは？

既存の政党ができなかった「あたりまえ」を政界で実現するために2018年10月に誕生した、**都議会議員・おときた駿が代表を務める新たな地域政党**です。

不透明な意思決定や補助金による癒着などのタブーに切り込み、テクノロジーを活用して行政改革を進め、**「小さな政府」「自由主義社会」「開かれた行政」**を地方自治体から実現していきます。また、選挙や資金調達において特定団体からの支援は一切受けず、**「しがらみの生じない自立性・透明性の高い党運営」**を行っています。

党員たちが SNS などを活用して、**積極的な情報公開**に努めていることも大きな特徴の一つです。



オレンジ色のキャラクターはなに??

ロゴなどで使われているオレンジのキャラクターは**「ファーストペンギン」**です。群れで行動するペンギンたちの中で、エサの魚を捕るために危険を恐れずに真っ先に海に飛び込んでいく、勇敢な個体を指します。政治の世界を変えるために、勇気をもって最初に踏み出す「ファーストペンギン」たちの集まりでありたいという思いを込めて、あたらしい党のキャラクターになりました。

なお、このペンギンは公募と投票により**「おーぺん」**と名付けられました。街で見かけたら、ぜひ手を振ってあげてくださいね!

あたらしい
あたりまえ



あたらしい党 党員・党友募集! (オンラインサロンメンバー)

あたらしい党は、**「オンラインサロン」**と呼ばれるインターネット上の限定サイトにて、党員・党友による意見交換を行っています。リアルな政治の裏側を知り、政策立案過程を学べます。

党員には、**代表選挙における投票権など意思決定の権利も付与**されます。無料で参加できる「党友」枠もありますので、ぜひあたらしい党のメンバーになってください!



2018年12月 結党大会

お申込みはこちらから

<https://newparty.official.ec/>



※「党員」の党費は月額1,000円、「党友」は無料です
※「党員」の皆さまには党員証(オリジナルピンバッジ)を送付します!
※インターネットでのお申込みが難しい方は、お気軽にあたらしい党本部まで電話またはFAXでお問い合わせください
※オンラインサロンへの参加はfacebookの登録が必要です

公式HP、各種SNSで最新情報を配信しています。

公式ホームページ

<https://newparty.jp>

公式 twitter

@newparty_jp

公式 facebook

[newparty.jp](https://www.facebook.com/newparty.jp)

公式 instagram

@newparty.jp

問い合わせ

あたらしい党本部

〒114-0034 東京都北区上十条 2-25-14

TEL&FAX 03-3908-3121 ✉mail@newparty.jp



あたらしい
あたりまえ
をつくろう。

あたらしい党代表 おときた駿

あたらしい党通信 創刊号

あたらしい党



音喜多新党?あたらしい党って何?

あたらしい党の基本政策とは

オンラインサロンメンバー(党員)募集中



あたらしい党 基本政策

各政策の詳細は公式サイトでご紹介しています。ぜひご覧ください。

あたらしい
あたりまえ 1



首長または議会多数派を獲得して「目に見える改革」を実行し、各地に広げます

- 2019年統一地方選挙で1つ以上の自治体で首長もしくは議会多数派を獲得します。
- 首長もしくは議会多数派をもって実現した政策を、他自治体の党所属議員に共有し、各地で政策提案・実現を行います。

あたらしい
あたりまえ 2



「情報公開」を徹底します

- 政策立案過程を情報公開し、ブロックチェーン等の最新技術を活用した住民参加型のネット投票の導入を促進します。
- 所属議員には週3日以上ブログ、またはSNSによる情報発信を義務付け、党員等の第三者によるチェックを行います。

あたらしい
あたりまえ 3



他の政党では活躍しづらい女性・若者に政界への門戸を開きます

- 政治家が働き方のロールモデルとなり、誰もが政治家になれるよう、事実上ブラック勤務のようにになっている働き方や政治活動を見直し、率先して政治家の働き方改革を進めます。
- 議員定年制を厳格に導入し、公認・推薦は65歳を上限とします。また、首長による多選は3選までと取り決めます。

あたらしい
あたりまえ 4



しがらみのない党運営・行財政運営を実現します

- クラウドファンディング等の新しい手法で資金を調達し、特定の組織・団体とのしがらみの生じない党運営を徹底します。
- すべての行政施策に明確な期限と目標を設け、時代や状況に合わない施策を徹底的に見直します。それによって、新たな政策投資の財源を生み出します。

あたらしい
あたりまえ 5



テクノロジー等への規制を緩和し、もう一度成長を目指します

- 特区申請等の活用により、現行制度では出来ないスタートアップ企業の誘致等を推し進めます。
- 補助金制度のあり方を総点検し、成長を阻害している制度について徹底的な見直しを行います。

あたらしい
あたりまえ 6



とりわけ都市に必要不可欠な「多様性」ある社会を創出します

- LGBTを含むあらゆる立場の人が利用できるパートナーシップ制度を各自治体に導入し、多様な家族のあり方を提言します。また国に対しては、現行の法制度によって差別が生じている状況の改善を求めます。
- 価値観の多様性に対応し、LGBTや障害者・ミックスルーツ等への学びの機会が十分に得られるよう、インクルーシブ教育や早期の性教育を推進します。

あたらしい
あたりまえ 7



必要な人に必要な施策を届ける「真の福祉」を社会に広げます

- ソーシャルワーク機能付き保育所や医療的ケア児対応保育、塾代バウチャー等、これまでの保育・教育行政に閉じずに、福祉や民間教育等と連携した新たなモデルを生み出します。
- 高齢者のインターネット利用率100%を実現し、見守り機能等のオンラインによる最先端の高齢者福祉を充実させ、同時に行政効率の向上を目指します。